

<原点回帰!! “サッカー少年少女大会”お手伝い at 府中市>

前任校から関わっている『サッカーがもっと好きになる少年少女大会2023』のお手伝いを二日間させていただきました。仕事内容は、会場準備(ライン引き、テント張り)に審判、受付、駐車場誘導、後片付けなど多岐に亘りますが、日頃から高体連の会場校や少年サッカー大会の運営が活かされました。

この大会はNPO法人府中YSSが主催していて、2003年から青少年のスポーツ活動を支援して健全育成に貢献することを目的として開かれ、今年で19回目(コロナで二年間中断)となります。今回は全部で128チームが参加し、低学年(U8)、中学年(U10)、高学年(U12)の3つのカテゴリーに分かれて、暑さにもメゲずに二日間熱戦を繰り広げました。また、FC東京普及スタッフ陣によるサッカークリニックが行われ未来のJリーガー目指し汗をかきながらも清々しい笑顔で一生懸命プレーしていました。タイムスリップではありませんが、10年前の自分たちの姿に触れることで現在のサッカーに向かう気持ちを確認することができたと思います。まさに原点回帰です。

高校生は日頃プレーヤーとして活動していますが、大会は「player's first」の精神で行われているので、支える側(運営)の立場に回ると多くのものに気付かされます。特に、支える側の方々への感謝の気持ちに気付けると自然と謙虚さも芽生えてきます。大切な選手権大会中ではありましたが、高校生が成長するためのとても貴重な機会をいただけてこちらも感謝です。

運営チームの甲木さん(小柳まむし代表)を始め大会運営の方、参加チームの指導者・保護者の方からも高評価をいただきました。今後も引き続きお手伝いさせていただきたいと思います。





